

個別注記表

公益社団法人東京都港区麻布赤坂歯科医師会

1.重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却の方法

什器備品について、定額法により減価償却を行っている。

(2)引当金の計上基準

職員の退職給付に備えるため、期末における自己都合による要支給額に相当する金額を計上している。

(3)消費税の会計処理

税込経理の方法によっている。

2.固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	備 考
什器備品	10,313,282	7,212,196	3,101,086	

3.特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当預金	285,250	144,550		429,800
100周年記念事業準備預金	6,000,000	1,000,000		7,000,000
合 計	6,285,250	1,144,550	-	7,429,800

当期減少額は、当期末における引当超過額の取り崩しである。

4.特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は次のとおりです。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
退職給付引当預金	429,800		(429,800)	(429,800)
100周年記念事業準備預金	7,000,000		(7,000,000)	
合 計	7,429,800	-	(7,429,800)	(429,800)